糸島市立 長糸小学校

令和7年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童生徒を対象に4月に実施されたもの)

1 学力調査に関する結果の概要

【国語】

- 目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討することができている。
- 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができている。
- 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き、表し方を工夫することに課題がある。
- 文の中で正しく漢字を使うことに課題がある。

【算数】

- 図形の意味や性質について理解し、作図をすることができている。
- 目的に応じて適切なグラフを選択して、その理由を言葉や数を用いて記述することができている。
- 図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述することに課題がある。
- 伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことに課題がある。

【理 科】

- 種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現すること ができている。
- 身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に 付いている。
- 問題に対する、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現すること に課題がある。
- 顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能に課題がある。

2 児童質問紙に関する結果の概要

- 毎日同じ時刻に寝たり、起きたりする習慣が身に付いている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- 人が困っているときは、進んで助けたいと思っている。
- 自分の良いところを実感していない児童が一定数いる。
- 将来の夢や目標が持てていない児童がいる。

3 評価と今後の取組

(1) 教科に関する取組

- ① 効果があった取組
 - ・算数科における少人数指導の実施
 - ・全校での授業改善の推進(期待感・充実感・満足感のある授業の工夫)

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・振り返りを位置付けた授業づくり
- ・定着が不十分だった内容の重点指導

(2) 児童質問紙の内容に関する取組

- ① 効果があった取組
 - ・家庭と連携した生活習慣の定着の取組(保健だより等で発信)
 - ・ 計画的な縦割り活動の取組

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・読書活動の充実
- ・学級活動の充実